

# 兵庫県のみ漁場環境情報 (西播海域 12号)

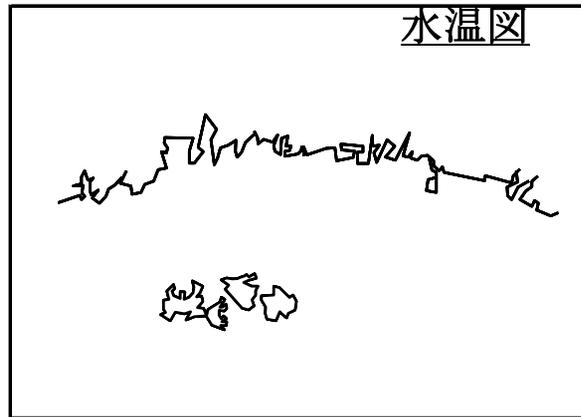
2024年 1月29日発行  
 兵庫県のみ研究所

西播地先では、依然として小型珪藻のキートセロス、レプトシリンドラス等が大量発生していますが、発生量は減少していました。沖合漁場では、キートセロス、スケルトネマ等と大型珪藻のユーカンピアが確認されています。窒素は、海域全般に概ね  $1 \mu\text{g-at/L}$  以下の値に低下しています。

**(珪藻)**

西播地先では、キートセロス、レプトシリンドラス、ニッチア等の小型珪藻が大量発生しているが、発生量は前回(1/19)調査より減少していた。沖合漁場では、全域において小型珪藻のキートセロス、スケルトネマ、ニッチア等と大型珪藻ユーカンピアが確認されており、発生量は前回調査より増加している。

各海域のユーカンピア発生量(海水1mlあたり)は、西播地先の赤穂漁場で80細胞前後(前回値:2細胞)、室津~網干漁場で0~2細胞(前回値:0~30細胞)、沖合漁場で2~50細胞(前回値:0~3細胞)であった。また、松島では塊状の群体を形成するキートセロス・ソシアリスが大量発生していた。



		前回値	今回値	平年値	昨年値
西播地先	窒素	0.7	0.2	2.9	1.1
	リン	0.26	0.25	0.42	0.35
家島・坊勢	窒素	1.3	0.5	2.4	0.6
	リン	0.51	0.42	0.46	0.45

(1/19) (1/27)

**栄養塩 (窒素) 図**

2024年 1月29日調査

